

## 第3回光機能ミニセミナー

- 日時** 令和3年3月29日(月) 14時から
- 会場** Webex Meeting
- 主催** 複合系の光機能研究会
- 内容** 光化学に関連する研究を行う上で重要な実験的・理論的手法について、実際に行う際の注意点を含めて基礎から学ぶ講座を提供する。

**参加費** 無料

### プログラム

14:00-14:05 開会挨拶

14:05-15:00 山崎康臣 先生(成蹊大学)

#### 「正しい”光触媒能”とは何か考えよう！」

概要：近年、「光触媒反応」を取り入れる研究グループが増加している。光触媒反応の性能評価の用いられるターンオーバー数や量子収率等の指標は、用いる触媒に固有の値ではない。濃度・光量・波長等の反応条件にも強く依存するため、反応条件を理解せずに比較してしまうと間違った結論に行き着いてしまうこともある。反応条件が光触媒能にどのような影響を与え得るかを整理し、正しく光触媒能を比較するための考え方を一緒に模索する。

15:15-16:10 倉持悠輔 先生(東京理科大学)

#### 「結合定数 ～滴定による求め方と注意点～」

概要：分子認識や超分子などの分野において、滴定実験による結合定数算出が広く行われている。特に紫外可視吸収スペクトルによる滴定実験は、少量のサンプルでかつ汎用的な装置で実験ができるため比較的簡便な手法である。一方で、測定条件や解析方法を誤れば間違った結論を与えてしまう可能性がある。本セミナーでは実例を用いながら基礎的な結合定数算出手法と注意点について解説する。

16:10-16:30 フリーディスカッション・総合討論

**参加申込** 下記 URL より 3月28日(日)までにお申し込みください。

参加申込フォーム(右のQRコードからもアクセス可)：

<https://forms.gle/2SGwGtm9snBWiohY8>

**問い合わせ** 伊藤亮孝(高知工科大学 環境理工学群)  
ito.akitaka@kochi-tech.ac.jp

